



中長期的に効果を生み出す
「正しいこと」を行いつつ、
日々の活動を「正しく」行う



代表取締役社長
カリン・ドラガン *Karim Dragun*



ミッション	コーポレートアイデンティティ	カルチャー
<p>みんなと地域の日々に、 ハッピーな瞬間と さわやかさを</p>	<p>地域密着 私たちは、長年にわたって育んできた、環境や地域社会とのつながりをたいせつにし、共創価値(CSV)を実現していきます</p> <p>顧客起点 私たちは、常に顧客(お客さまとお得意さま)を中心に考え、顧客から学び、信頼されるパートナーをめざします</p> <p>品格 私たちは、人権を重んじ、規範を重んじ、法令を遵守するとともに、常に高い倫理観を持ち続けます</p> <p>ダイバーシティ (多様性/多面性) 私たちは、社員一人ひとりの人権や個性を尊重し、能力を発揮できる環境を整え、様々な価値観やアイデアを積極的に取り入れます</p>	<p>① 「歴史と伝統」を重んじつつ、「未来」へ前進します</p> <p>② 人生と仕事に「情熱」を燃やします</p> <p>③ 「論理」に基づく正しい判断をします</p> <p>④ 自ら考え、「責任」ある行動をします</p> <p>⑤ 楽しむことを忘れずに「挑戦」し続けます</p> <p>⑥ 年齢や立場にとらわれず「敬重」をもって行動します</p> <p>⑦ 「運勇」をたいせつにします</p> <p>⑧ 「シンプル・スピーディー」を追求します</p>

就任のごあいさつ

2019年3月26日付で代表取締役社長に就任いたしましたカリン・ドラガンです。持続可能な成長を目指した基盤確立に向け変革を進めているコカ・コーラ ボトラーズ ジャパンホールディングス(CCBJH)の代表として、みなさまにご挨拶ができることを大変光栄に思います。私は、経営統合前のコカ・コーラウエストで副社長、コカ・コーライストジャパンで社長を務めた後、直近ではザ コカ・コーラ カンパニーのボトリング投資グループのプレジデントとして、世界15カ国のボトラー事業を統括しておりました。このたび、日本のコカ・コーラシステムの販売数量の約9割を担う当社の事業活動を通じて、みなさまと再びつながれることをとても楽しみにしております。

当社グループは、飲料事業においては世界のコカ・コーラボトラーの中で売上高はアジア最大、世界でも有数の規模を誇ります。「みんなと地域の日々に、ハッピーな瞬間とさわやかさを」をミッションとし、これまで

のビジネスで培ってきた「地域密着」と「顧客起点」を経営の原理とし、事業活動を行っております。

復旧と成長軌道への回帰に向けて

私たちは、2017年4月の発足以降、累計120億円のシナジーの創出、企業理念「THE ROUTE(ザ・ルート)」の策定、子会社やコカ・コーラシステム関連会社の統合と再編など、さまざまな成果をあげてまいりました。平成30年7月豪雨の影響等により2018年の業績は厳しい結果となりましたが、2019年を「復旧と将来の成長に向けた基盤再構築の年」と位置づけ、消費者の嗜好・購買行動の急速な変化や被災した本郷工場の稼働停止の影響で発生している製品供給制約など、克服しなければならない課題へ迅速に対応を図り、2020年以降の成長軌道への回帰を目指しています。

製品供給面では、2020年春までに7つの新規製造ラインを稼働させるべく投資を進めており、この2月に

京都工場、3月には熊本工場で新製造ラインが稼働いたしました。また、被災した本郷工場の移転先となる広島工場の2020年春の稼働を目指し工事を進めております。また、当社物流ネットワークの最適化を目指して進めている「新生プロジェクト」の一環として、埼玉メガディストリビューションセンターの建設に着手しました。さらに営業面では、重要なベンディング事業の再生を目指したベンディング事業本部を1月からスタートさせ、活動を強化しております。また、4月から、当社にとって27年ぶりとなる大型PETボトル製品等の価格改定を実施するなど、収益を伴う売上成長を目指した施策を実行しております。

高水準のガバナンスを目指して

また、当社は持続的成長の基盤としてガバナンス体制を刷新しました。取締役の過半数を社外取締役として独立性を高め、ジェンダー、国籍、そしてグローバルのコカ・コーラシステムを含むさまざまな分野での専門的な

経験と多様なバックグラウンドを持ったメンバーからなる取締役会とともに、持続的成長に向けた戦略に取り組んでまいります。さらに、執行役員削減や希望退職の実施等、効率的な組織体制への転換を進めるとともに、柔軟性のある働き方を目指した施策の導入を進めております。

私たちのコミットメント

私たちは、今後もお客さま、お得意さまをはじめ、すべてのステークホルダーのみなさまから信頼される企業であり続けるために、経営の原理である「地域密着」と「顧客起点」に基づき、持続的成長と社会との共創価値の実現に取り組んでまいります。持続的成長の実現に向けては、成長志向とスピード感のある変革を進めるとともに、株主価値向上を目指した財務戦略を実行してまいります。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、引き続き当社へのご理解と長きにわたるご支援を賜りますようお願い申し上げます。